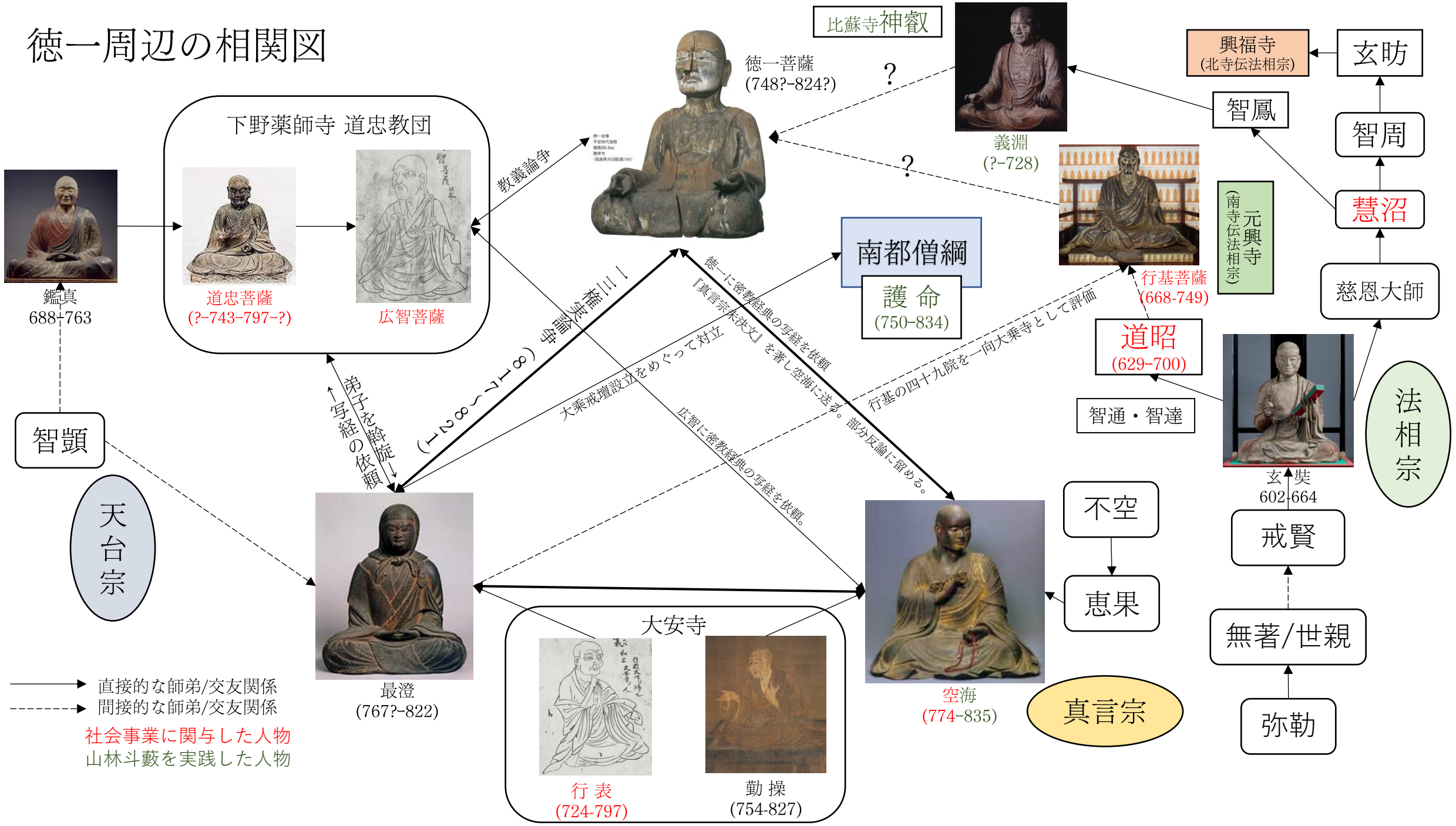
徳一周辺の相関図


比蘇寺神叡
徳一菩薩
(748?-824?)
義淵
(?-728)
興福寺
(北寺伝法相宗)
玄昉
智鳳
智周
慧沼
慈恩大師
法相宗
元興寺
(南寺伝法相宗)
行基菩薩
(668-749)
道昭
(629-700)
智通・智達
玄奘
602-664
戒賢
無著/世親
弥勒
下野薬師寺 道忠教団
鑑真
688-763
道忠菩薩
(?-743-797-?)
広智菩薩
教義論争
南都僧綱
護 命
(750-834)
徳一に密教経典の写経を依頼
『真言宗未決文』を著し空海に送る。部分反論に留める。
行基の四十九院を一向大乗寺として評価
大乗戒壇設立をめぐって対立
広智に密教経典の写経を依頼。
(一八〇〇～一八一〇)
教義論争
弟子を斡旋→
←写経の依頼
智顗
天台宗
最澄
(767?-822)
大安寺
行 表
(724-797)
勤 操
(754-827)
空海
(774-835)
不空
恵果
真言宗
直接的な師弟/交友関係
間接的な師弟/交友関係
社会事業に関与した人物
山林斗藪を実践した人物